

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉南区大字合馬1578番地

団体名 有限会社カヌースクール九州

代表者 西胤 正弘

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	ゆうげんがいしゃかぬーすくーるきゅうしゅう	
団体名	有限会社カヌースクール九州	
(ふりがな)	にしつぐ まさひろ	
代表者氏名	西胤 正弘	
所在地	市内事業所	北九州市小倉南区 大字合馬1578番地
	主たる事業所	北九州市小倉北区若富士町1-10アサヒビル207
事業概要	カヌーを中心とした野外教育プログラムの提供から器材レンタル、用品販売等。青少年教育施設の管理運営。	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	サービス業（他に分類されないもの）	
従業員数（企業のみ）	1～5人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://www.canoe.co.jp/	





































連絡先

担当部署	北九州市小倉北区若富士町1-10アサヒビル207
担当者	山根 理幸
電話番号	093-482-3390
メールアドレス	yamane@canoe.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> ・クールビズ・ウォームビズを意識し冷房は26度、暖房は20度目安に空調を使用している ・こまめな消灯、必要最低限の照明の使用など省エネに取り組んでいる ・自転車通勤を推奨している 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境 (1) ①
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> ・段ボール、缶ビン、ペットボトルなどリサイクル可能なごみの分別の徹底を行っている ・痛んで使いづらくなったものについてできる限り修繕し継続使用することで新たな商品ができる限り買わないようにしている ・社内で必要な商品を購入する際レジ袋削減やリサイクル商品の購入など社会や環境に配慮した商品を選ぶよう社員に周知している 	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					<ul style="list-style-type: none"> ・必要な什器を購入する際は市内の事業者から購入している ・社員に日ごろから市内で生産された食品を購入するよう呼びかけている ・フェアトレード商品を積極的に購入している 	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	環境 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇の積極的な取得を推進しライフワークバランスを意識した企業運営を行い過労による社員のミスを防ぐ対策をとっている 	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	社会 (3) ①
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> ・救急法や河川事故の際の対応などの研修を社内外に向けて行い緊急時対応の知識を共有する活動をしている 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	社会 (4) ①
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					<ul style="list-style-type: none"> ・状況によってテレワークを導入している ・有給休暇の積極的な取得を推奨している ・残業時間の削減のためマルチタスク化を進めている ・36協定を締結し労働基準監督署への届け出をしている 	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会 (4) ①
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					<ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用を行っている ・ジェンダー教育に関わる研修会に参加している ・フェアトレード商品を輸入販売している取引先とのかかわりを強めている 	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール5	社会 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					<ul style="list-style-type: none"> ・社員をセクハラやパワハラ防止のセミナーに参加させハラスメント防止の意識を持ってもらえるよう心がけている。 ・パワハラ防止法等の法令を遵守している。 	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> ・社内において分煙を実施している ・会社の経営において定期的な健康診断を行っている 	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会 (3) ①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> ・企業活動を行う上で必要な研修等に参加する時間を確保し個人のスキルアップが可能な環境を作っている ・当社のノウハウを生かした研修(救急法、カヌー講習会等)を社内外に対し行っている 	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	社会 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> ・反社勢力に対する対処法を社内でも共有し問題が起こった際には適切な対応ができるよう準備をしている ・ハッキング対策や個人情報保護などを活用し流出対策、流出後の対策を行っている 	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会 (2) ③
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップを確認し防災意識を高めている 	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	環境 (4) ①
								ターゲット	具体的な取組

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 29日

団体名 有限会社カヌースクール九州

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

当社は2030年のSDGs達成年までに「差別のない社会の実現」および「災害に強いまちづくり」を目指します。その中で当社の特色を生かした取組を策定し推進していきます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		河川、海岸の清掃活動を企画する	指標 (KPI)	清掃活動 企画回数	指標
社会			目標値		環境 (4) ①
環境	○		2023年 (その他の場合) ()年	2021年 4回 ↓ 2023年 8回	具体的な取組
経済	○	有給取得率の増加	指標 (KPI)	有給取得率	指標
社会			目標値		経済 (3) ①
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年 50% ↓ 2023年 80%	具体的な取組
経済		安全に関する講習会開催の増加	指標 (KPI)	講習会開催回数	指標
社会	○		目標値		社会 (4) ①
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年 10回 ↓ 2023年 15回	具体的な取組

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団体名 有限会社カヌースクール九州

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
17 食品ロス削減サポーター	宴会、普段の食事から食品ロスを出さないよう従業員に呼びかける。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。